

元日本梱包工業組合連合会 副会長の桂田重信氏が旭日双光章

政府は4月29日付で春の勲章を発令し、元日本梱包工業組合連合会 副会長、現日本梱包工業組合連合会、西日本梱包工業組合 理事の桂田重信氏が旭日双光章を受章しました。勲章は顕著な功績を挙げた人を表彰する旭日章で、日本梱包工業組合連合会では二人目、西日本梱包工業組合では初となる栄に浴されました。

<日本梱包工業組合連合会の職歴>

副会長（10年） 平成20年（2008年）5月1日から
平成30年（2018年）4月30日まで
理 事 平成30年（2018年）5月1日から
現在に至る



<令和6年春の勲章伝達式及び拝謁>

4月29日（月） 内閣府（経済産業省）より発令
各省庁のWebページ及び官報、新聞各社で報道
5月14日（火） 伝達式 午前11時30分より
於 東京プリンスホテル 2階「鳳凰の間」
5月14日（火） 拝 謁 午後3時10分より
於 皇居「春秋の間」



桂田重信氏（左から4番目）

2024年春の叙勲「旭日双光章」を受勲して

日本梱包工業組合連合会
理事 桂田 重信

この度、2024年4月29日付で発表された春の叙勲において、政府（内閣府）から身に余る「旭日双光章」の栄を拝受いたしました。
そして、5月14日に勲記・勲章の伝達をうけ引き続き皇居へ参内して天皇陛下に拝謁の栄を賜り感激の極みでございました。

これも偏に、長年にわたる組合の役員並びに組合員の皆さま方のお力添えをいただきながら、梱包業界の発展や技術継承に重要な役割を果たすことが出来たことと深く感謝いたしております。今後はこの栄誉に恥じる事のないよう一層精進をいたす所存でございますので相変わらぬご鞭撻のほどお願い申し上げます。

